

演題: シングルセル解析が解き明かす骨再生機構—Cellular Plasticity—

演者: **松下 祐樹 先生**

長崎大学大学院医歯薬学総合研究科
細胞生物学分野 准教授

顎骨や歯槽骨の再生、再建は歯科領域における重要課題であり、この課題を解決するためには骨の再生機構の統合的理解が不可欠です。これまで骨再生過程では唯一絶対の骨格幹細胞により再生が起こると考えられておりましたが、私たちは骨格形成の終末分化細胞である骨髄間質細胞が骨再生時には分化の流れに逆流して幹細胞様の形質を獲得し、その後骨芽細胞に再分化して骨形成を惹起する細胞の可塑性という、骨再生における新たなメカニズムを明らかにすることができました。本講演ではさらに骨格幹細胞研究の現在地を含めお話させていただきます。(演者)



日時: 2022年 9月16日(金) 15:00-16:30

場所: 藤井節郎記念ホール

事前申込: 不要

演者略歴:

- 2007年3月 東京医科歯科大学歯学部歯学科 卒業
- 2013年3月 東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科(歯学系) 修了
- 2007年4月 神戸大学医学部附属病院 歯科研修医
- 2013年7月 長崎大学大学院医歯薬学総合研究科 口腔腫瘍治療学分野助教
- 2015年12月 米国ミシガン大学歯学部 博士研究員
- 2021年11月 米国テキサス大学歯学部ヒューストン校 博士研究員
- 2022年1月 長崎大学大学院 医歯薬学総合研究科 細胞生物学分野 准教授

口腔外科学会専門医

主な研究費: 平成29年度日本学術振興会海外特別研究員 2017年4月-2020年8月
国際共同研究加速基金(国際共同研究強化A)2021~2023年度
基盤研究(B)2022~2024年度, 挑戦的研究(萌芽)2022~2023年度
創発的研究支援事業 2022~2029年度



連絡先: 再生歯科治療学分野教授 保坂 啓一
hosaka@tokushima-u.ac.jp

* 本講演は大学院口腔科学教育部の大学院特別講義を兼ねております。